

胃と腸

2月号(第57巻・第2号)[予告]

主題

炎症性腸疾患の粘膜治癒を再考する

序説 粘膜治癒—炎症性腸疾患の治療ターゲットとしての問題点
佐賀大学医学部内科学講座消化器内科 江崎 幹宏

主題 炎症性腸疾患の治療ターゲットとしての
病理組織学的所見の位置付け
順天堂大学大学院医学研究科人体病理病態学 八尾 隆史・他

潰瘍性大腸炎における粘膜治癒評価の意義

—通常内視鏡の立場から 関西医科大学内科学第三講座 長沼 誠・他

—画像強調内視鏡の立場から
鹿児島大学大学院医歯学総合研究科消化器疾患・生活習慣病学 上村 修司・他

—超拡大内視鏡の立場から
昭和大学横浜市北部病院消化器センター 工藤 進英・他

—カプセル内視鏡の立場から 慶應義塾大学病院内視鏡センター 細江 直樹・他

Crohn病における小腸粘膜治癒評価の意義

—X線の立場から 福岡大学医学部消化器内科 久能 宣昭・他

—バルーン内視鏡の立場から
東京医科歯科大学病院光学医療診療部 大塚 和朗・他

—小腸カプセル内視鏡の立場から
名古屋大学医学部附属病院消化器内科 中村 正直・他

—MREの立場から
北里大学北里研究所病院炎症性腸疾患先進治療センター 佐上 晋太郎・他

主題研究 Artificial intelligenceを用いた潰瘍性大腸炎における
粘膜治癒評価 札幌医科大学医学部消化器内科学講座 仲瀬 裕志・他

ノート 炎症性腸疾患のバイオマーカー
大阪大学大学院医学系研究科消化器内科学 新崎 信一郎・他